

協働のまちづくりの拠点を目指して

～市民の力を生かすために～

市民活動情報センター（愛称ばぼらーと）は既に市民活動をしている方、これから活動を始めたいと思っている人、支援したい人達が、親しみを持ち、誰もが気軽に利用できる新しい施設として、協働のまちづくりの拠点を目指してまいります。ここは地域の様々な情報と「北海道 NPO サポートセンター」とも連携し、北海道内の NPO 情報や、企業や行政からの助成金情報を提供いたします。ばぼらーとホームページで順次更新し、情報を発信します。また、この他に自主事業として、図書の貸し出しと地場の野菜や手作り小物の頒布、コーヒーサービス（有料）も行います。

～市民の要望に応えて～

石狩市は市民図書館北分館の閉館を打ち出しました。しかし、北分館は買い物や銀行の帰りに気軽に立ち寄れる、花川北地区の憩いの場であり、知的好奇心を満たしてくれるオアシス的存在として親しまれてきました。

石狩市は市民からの「北分館を閉館しないでください」という声を真摯に受け止め「市民との協働で、分館機能の存続を探りたい」と声明を出しました。

「ひとまちつなぎ石狩」の会員や理事には、図書館活動を長く続けてきた人達がいて、何とか市民の力で継続できないかと何度も話し合いが重ねられました。そこで、市民活動情報センターの公募に手を挙げる際に、図書コーナーを置き従来の図書サービスも担おうと企画書に書き込み、指定管理者に選定されました。



8月1日に開館するにあたり、ひとまちつなぎ石狩のスタッフや市民ボランティアのメンバー達は、パソコンを使っての利用者登録や貸し出し、返却などの作業を、約10日に亘り猛特訓しマスターしました。市民図書館からの応援もあり、新しい形の協働のもと、図書サービスを提供できることになりました。

「NPO 法人ひとまちつなぎ石狩」の取り組みを、ご理解・ご支援いただき、このセンターをご活用いただきますように、お願い申し上げます。

ばぼらーと
しゃべれ場へどうぞお越しください

成年後見制度を知っているかい？

～その活用法を聞いてみよう～

とき 9月27日（土） 午後1時30分～
ところ 北コミュニティセンター 2F会議室
講師 河野博光さん（札幌家庭裁判所調停委員）
参加費 300円（資料費）

余り馴染みのない制度ですが高齢化が進む昨今、老後の安心安全のために、知っておく有益な情報です。独り暮らしや認知症の人をケアするための制度を知るよいチャンスです。

ぜひ、現場の後見人のレポートをお聞き下さい。



主催・問い合わせ NPO法人ひとまちつなぎ石狩
TEL 0133-60-2722

- 文部科学省 学びあい支えあい「地域活性化推進事業」 -

石狩市協働提案制度

～平成20年度事業募集案内～

目的

市との協働によるまちづくりの活動を、市民が提案し、実現する機会をつくろうとするものです。

募集期間

平成20年8月25日～9月19日まで

石狩企画経済部

「協働推進・市民の声を聴く課」

TEL 72-3153

E-mail kyoudou@sh.karihokkaido.jp